

役員などのCOI自己申告書

日本胆道学会 理事長 殿

申告者氏名（会員番号）： _____（会員番号： _____）

所属（機関・教室/診療科）・職名： _____

本学会での役職名：理事長 理事 監事 学術集会担当責任者 常置・臨時 委員会委員長
 委員会名等：編集委員会 財務委員会 社会保険審議委員会 学術委員会
倫理委員会 利益相反マネジメント委員会 学会事務員 その他

A. 自己申告者自身の申告事項

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額（有 ・ 無）

（1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載） COI発生日： _____年 _____月 _____日

企業・団体名	役職（役員・顧問など）	金額区分

金額区分：①100万円以上 500万円未満 ②500万円以上

2. 株の保有と、その株式から得られる利益（最近1年間の本株式による利益）（有 ・ 無）

（1つの企業の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載）

COI発生日： _____年 _____月 _____日

企業名	持ち株数	申告時の株値（一株あたり）	金額区分

金額区分：①100万円以上 500万円未満 ②500万円以上

3. 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬（有 ・ 無）

（1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載） COI発生日： _____年 _____月 _____日

企業・団体名	特許名	金額区分

金額区分：①100万円以上 500万円未満 ②500万円以上

4. 企業や営利を目的とした団体より、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力
に対して支払われた日当、講演料などの報酬（有 ・ 無）

（1つの企業・団体からの講演料が年間合計50万円以上のものを記載） COI発生日： _____年 _____月 _____日

企業・団体名	金額区分

金額区分：①50万円以上 200万円未満 ②200万円以上

5. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料（有 ・ 無）

（1つの企業・団体からの原稿料が年間合計50万円以上のものを記載）

C01発生日： 年 月 日

企業・団体名	金額区分

金額区分：①50万円以上 200万円未満 ②200万円以上

6. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費（有 ・ 無）

（1つの企業・団体から、申告者個人または申告者が所属する講座・分野または研究室に支払われた総額が年間100万円以上のものを記載）

C01発生日： 年 月 日

企業・団体名	研究費区分	金額区分

研究費区分：①治験 ②産学共同研究 ③受託研究

金額区分：①100万円以上 1000万円未満 ②1000万円以上

7. 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学寄附金（有 ・ 無）

（1つの企業・団体から、申告者個人または申告者が所属する講座・分野または研究室に支払われた総額が年間100万円以上のものを記載）

C01発生日： 年 月 日

企業・団体名	金額区分

金額区分：①100万円以上 1000万円未満 ②1000万円以上

8. 企業などが提供する寄附講座（有 ・ 無）

（企業などからの寄附講座に所属している場合に記載）

C01発生日： 年 月 日

企業・団体名	寄附講座の名称	設置期間

9. その他の報酬（研究とは直接に関係しない旅行、贈答品など）（有 ・ 無）

（1つの企業・団体から受けた報酬が年間5万円以上のものを記載）

C01発生日： 年 月 日

企業・団体名	報酬内容	金額区分

金額区分：①5万円以上 20万円未満 ②20万円以上

B. 申告者の配偶者、一親等内の親族、または収入・財産を共有する者の申告事項

該当する方の口に✓を付けて下さい。

□すべて申告事項無し：この場合は下記の項目の記入は不要です。

□申告事項有り：下記の該当する項目にご記入ください。無い項目には「無」に✓を付けて下さい。

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額 (□有 ・ □無)

(1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載)

C01発生日： 年 月 日

	該当者氏名		申告者との関係	
	企業・団体名		役職(役員・顧問など)	金額区分

金額区分：①100万円以上 500万円未満 ②500万円以上

2. 株の保有と、その株式から得られる利益(最近1年間の本株式による利益) (□有 ・ □無)

(1つの企業の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載)

C01発生日： 年 月 日

	該当者氏名		申告者との関係	
	企業名	持ち株数	申告時の株値(一株あたり)	金額区分

金額区分：①100万円以上 500万円未満 ②500万円以上

3. 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬 (□有 ・ □無)

(1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載)

C01発生日： 年 月 日

	該当者氏名		申告者との関係	
	企業・団体名		特許名	金額区分

金額区分：①100万円以上 500万円未満 ②500万円以上

誓約：私の利益相反に関する状況は上記の通りであることに相違ありません。私の日本胆道学会での職務遂行上で妨げとなる上記以外の利益相反状態は一切ありません。なお、本申告書の内容は、社会的・法的な要請があった場合は公開することを承認します。

申告日(西暦) 年 月 日

申告者署名 (印)

(申告書は任期満了、あるいは委員の委嘱撤回の日から2年間保管されます)

自己申告書の欄が足りない場合に記入出来なかったものについてご記入ください。

(別紙)

申告者氏名 : _____

<申告事項>

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額
2. 株の保有と、その株式から得られる利益 (就任時前年度1年間の本株式による利益)
3. 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬
4. 企業や営利を目的とした企業や団体より、会議の出席 (発表) に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当 (講演料など)
5. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料
6. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費
7. 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学寄附金
8. 企業などが提供する寄附講座
9. その他の報酬 (研究とは直接無関係な旅行、贈答品など)

申告者 (A・B)	申告番号	企業・団体名	用 (役職・特許名・研究費種類など) * 2の場合は持ち株数および株面を記載	金額区分 (各項目を参照して下さい)

* 記載項目が足りない場合はコピーしてください。